

長崎労働局  
平成 29 年 11 月 30 日

長崎労働局職業安定部  
職業安定課長 林田 耕  
地方職業指導官 市川 卓也  
電話 095-801-0040

## 平成30年3月新規大学卒業予定者の就職決定状況等について (平成29年10月末現在)

内定獲得後も就職活動を継続する学生が多く、就職決定者の割合は64.9%と昨年同期より3.1ポイント低下

長崎労働局（局長 小玉 剛）では、平成29年10月末現在における県内の平成30年3月新規大学卒業予定者の就職決定状況等を、各大学からの報告に基づき、別添のとおり取りまとめました（※）。その概要は次のとおりです。

※学生からの報告を各大学が集計し、大学の報告に基づき労働局で取りまとめたもの。この集計は公務員も含む。新規大学卒業予定者については、内定開始が10月からのため、本年度最初の集計結果。

1. **新規大学卒業予定者（決定率64.9%は、記録の残る昭和63年度以降では4番目の高さ。）**
  - (1) 就職希望者のうち就職決定者の割合は64.9%で、前年同期比で3.1ポイントの低下。（P3・図1）
  - (2) 就職決定者数は2,002人（前年同期比3.1%減）（うち県内703人（同4.6%減）、県外1,299人（同2.3%減）
  - (3) 就職決定者のうち県内の占める割合（県内決定割合）は35.1%（前年同期比0.6ポイント低下）（P4・図2）

○労働局は、『就職状況』ということで大学から報告を受けているため、内定は得ているが就職先を決定しないまま就職活動を続けている学生については基本的に「就職決定者」として報告されない。実際にも、大学からは、そのような学生がかなりいるとの連絡を受けており、また、大学生をめぐる就職環境は総じて順調であると聞いている。

## 2. 就職希望者の状況

就職希望者数は3,086人（前年同期比1.5%増）で、県内希望者は1,370人（同13.9%増）・就職決定率51.3%（同10.0ポイント低下）、県外希望者は1,716人（同6.6%減）・就職決定率75.7%（同3.3ポイント上昇）。就職希望者のうち県内を希望する者の割合（44.4%）は記録の残る平成11年度以降最高となった。（P5・図7）

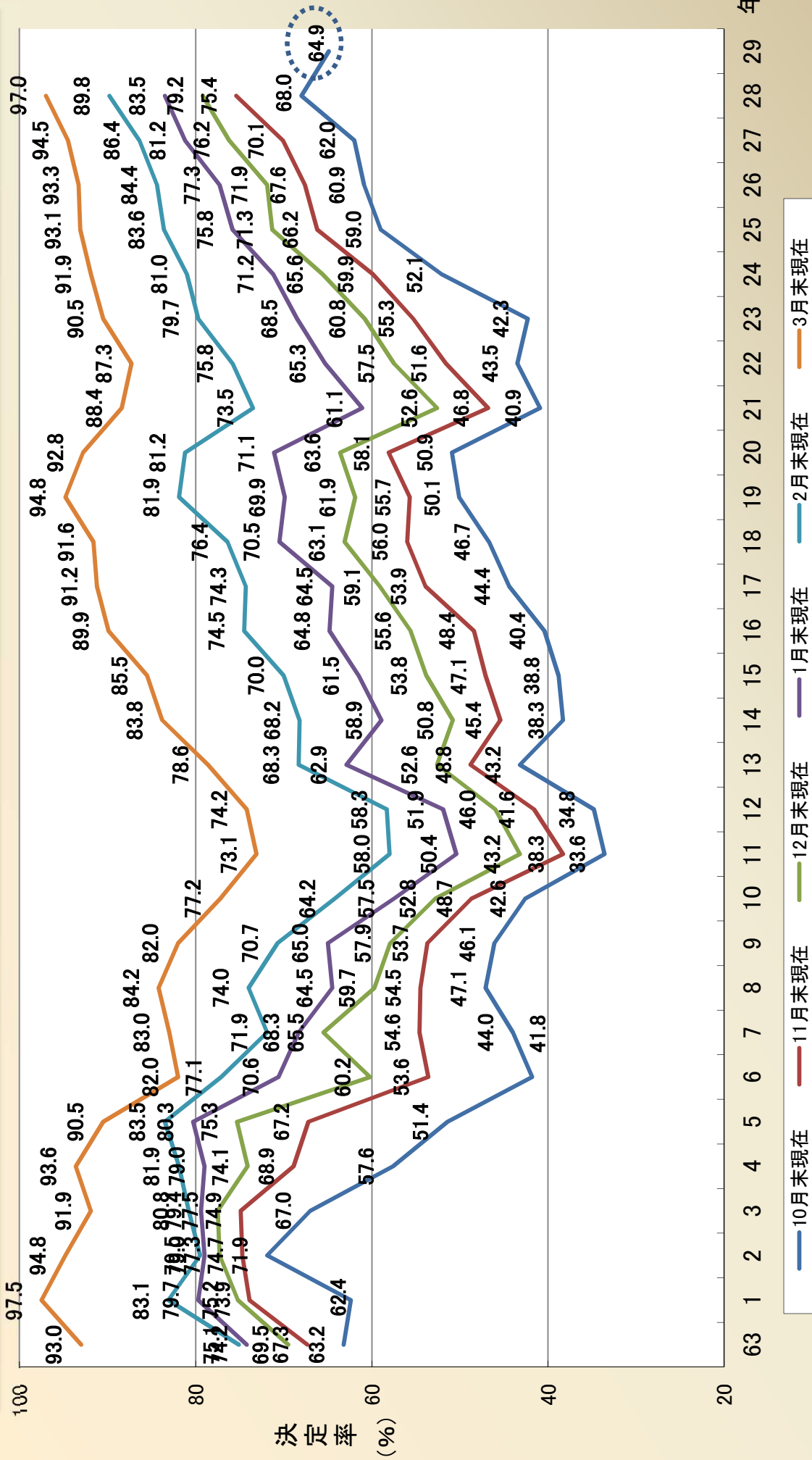
### 【参考：長崎労働局の就職支援の取組み】

県下の各ハローワークや、大学生等の支援を専門に行う長崎新卒応援ハローワーク（長崎市）において、各学校と連携して、未内定者のハローワークへの登録を勧めるとともに、担当者制による個別就職支援（各学校への出張相談、未内定者のニーズに応じた求人情報の提供、セミナーの開催等）を行っています。

短大、高専、専修学校の就職内定状況等は、長崎労働局職業安定部あてお問い合わせください。

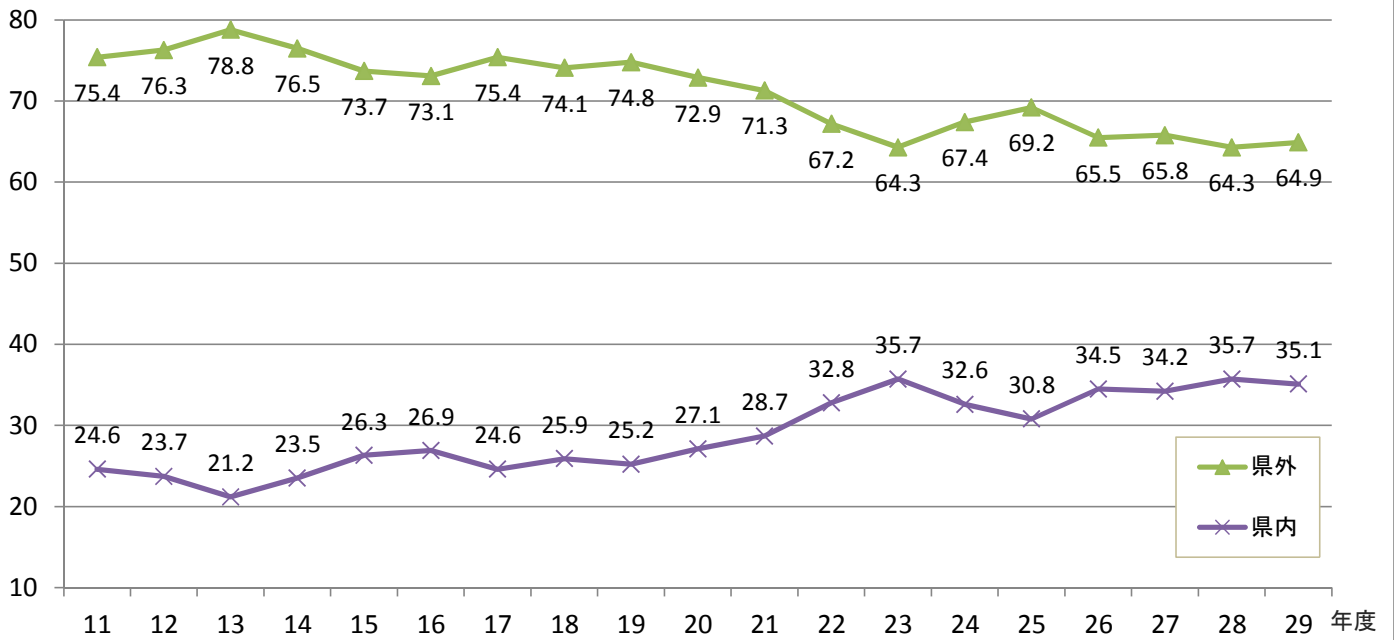
# 長崎県の新規大卒予定者就職決定率の年度別月別の推移

図1



大学卒業予定者の県内・県外別就職決定割合の推移(10月末現在)

図2

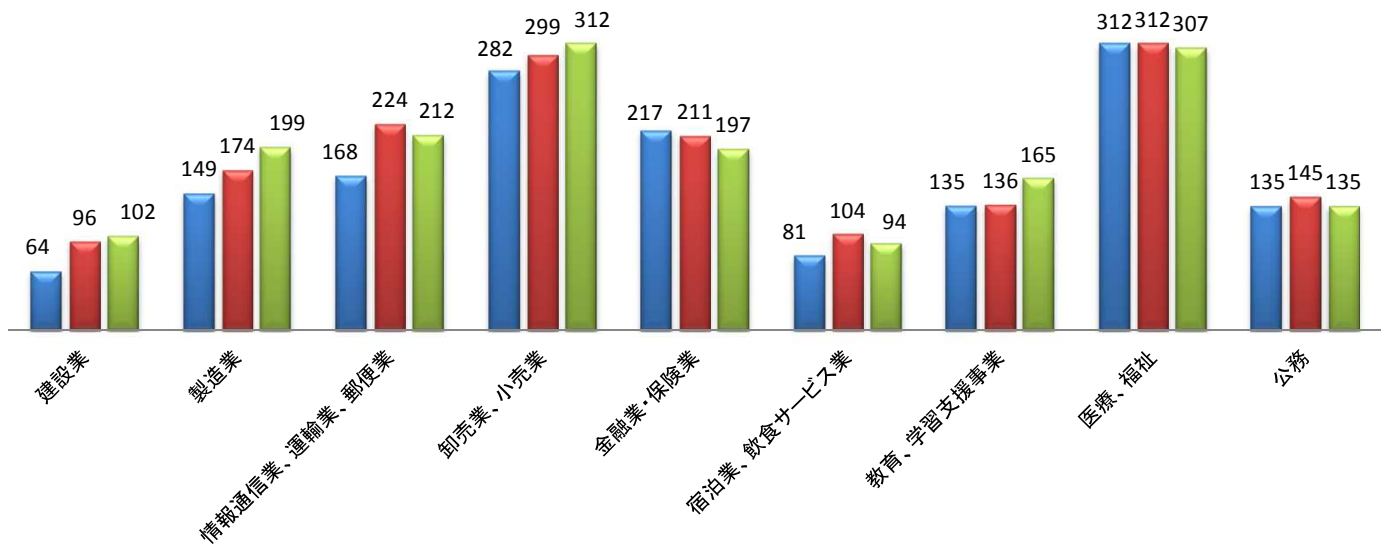


主要産業別決定状況(10月末)

図3

単位:人

■平成27年10月末現在 ■平成28年10月末現在 ■平成29年10月末現在

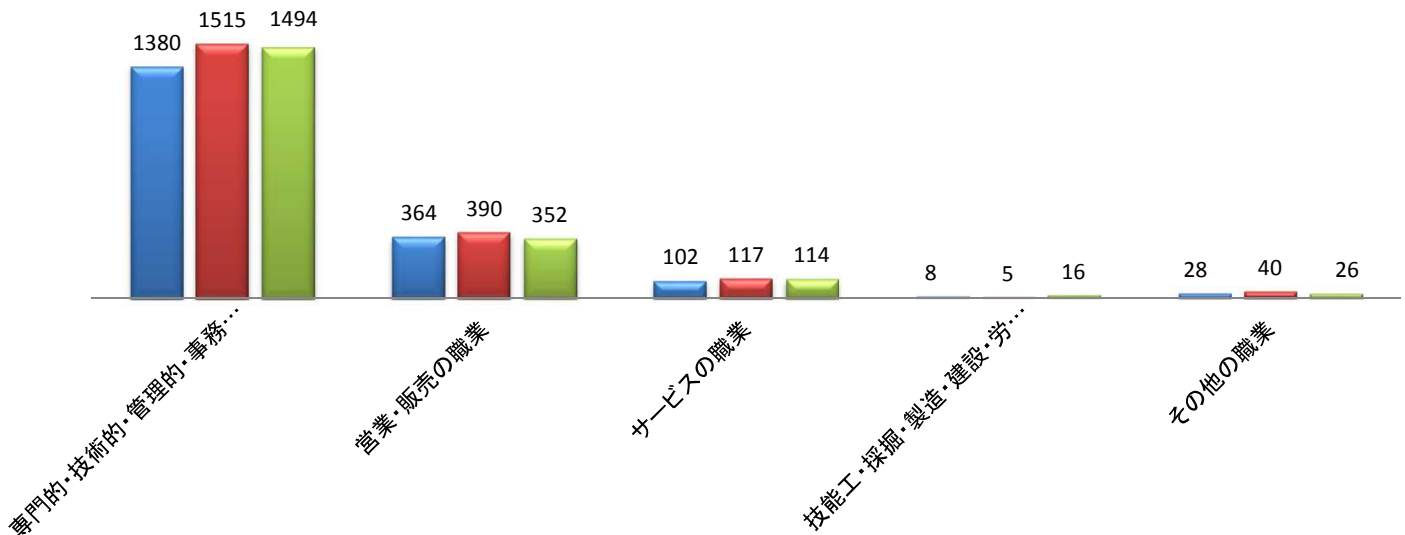


主要職業別決定状況(10月末)

図4

単位:人

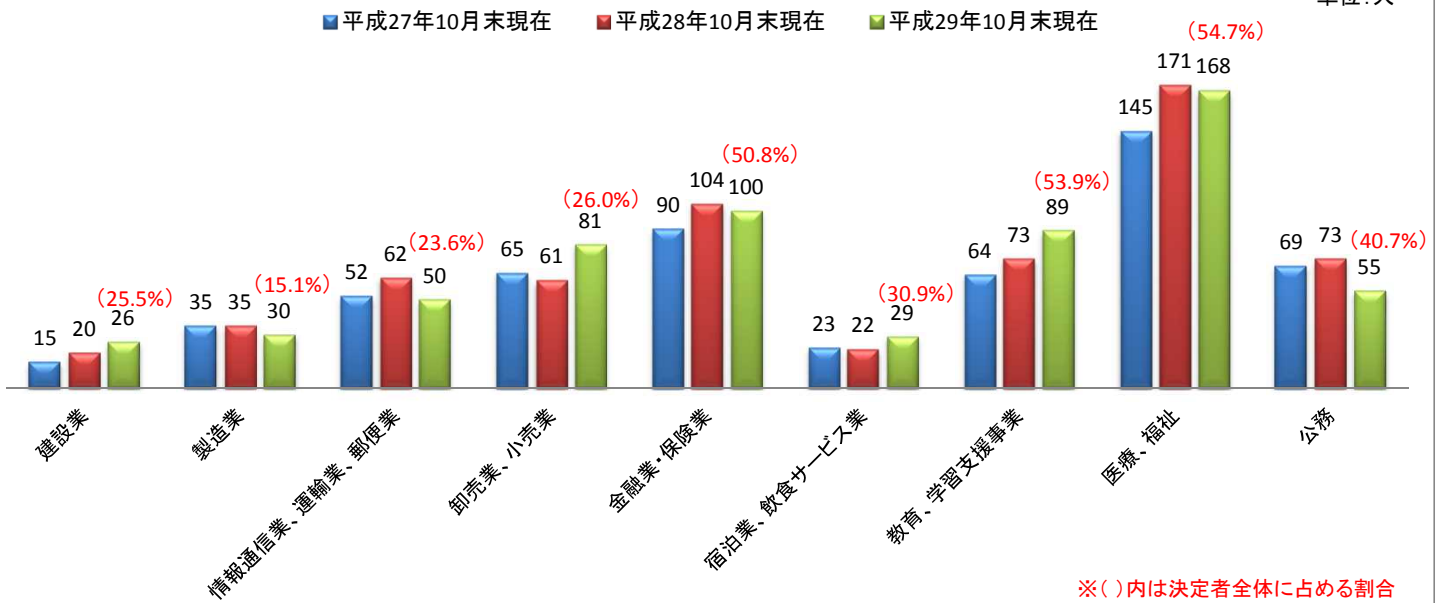
■平成27年10月末現在 ■平成28年10月末現在 ■平成29年10月末現在



## 【県内】主要産業別決定状況(10月末)

図5

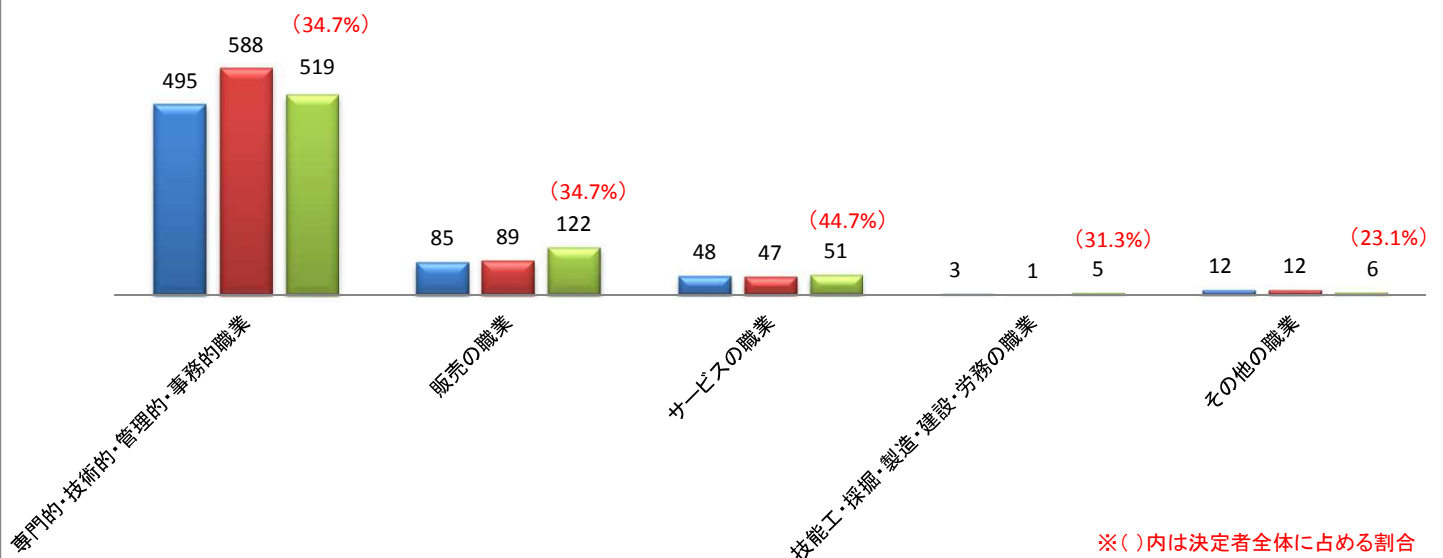
単位:人



## 【県内】主要職業別決定状況(10月末)

図6

単位:人



## 大学卒業予定者の県内・県外別就職希望割合の推移

図7

